



# 財政危機論では守れない 市民の暮らし

大城 敏彦 議員

## 企業栄えて国滅ぶ これこそ改革政治 の実態

**問** 小泉内閣以降の改革政治は、世界の中で多国籍大

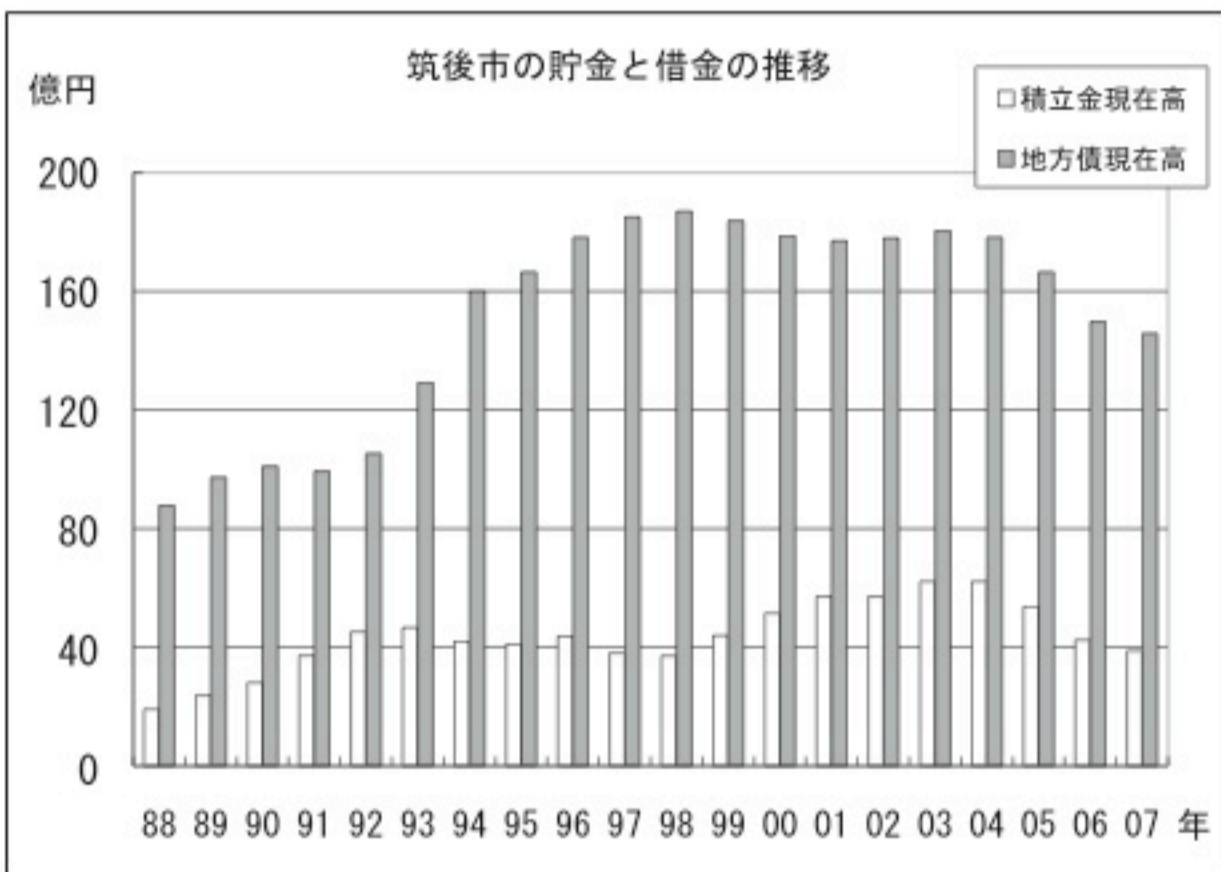
**問** 財政問題は、全国の自治体でも財政危機が前提に議論をされている。それは、基礎自治体のところでは当然現実問題としてやる以外にないが、それを前提にだけ考えて、これから以降、昨今の情勢を見るとそれでやっていけるのかという事になると思う。

企業が競争を維持してやっていくために国内コストの削減を目的に行われたものでまさに「企業栄えて国滅ぶ」というのが今の状況だ。この財政難に陥った原因について、市長の見解は。

**市長** 90年代前半、当時の政権がテコ入れ策として国債を発行し、わが国を借金化していった。あの政策の判断ミスによって今日、800兆円を越える借金国家になってしまった。大きな借金を背負った責任は、財界というより時の政府の責任ということになるのでは。

## これが財政赤字の本質

が実態。



※総務省決算カードより  
※「地方債現在高」は一般会計のもので、一部は地方交付税で補てんされる。

## 不祥事を二度と起こさないためには

坂本 好教 議員

**問** 職員の異動と事務引継の現状はどうか。

**市長** 幹部職員については私が配置をしている。

**市長公室長** 基本的には、3年以上同一職場に在籍を

している職員が異動の対象になる。2月に全職員に対して自己申告書をとっている。事務引継については、例規上筑後市公文例規程というものがあり、所管事務業務の予算、懸案事項を作成して、署名押印をして上司に報告する。

**問** 現状では不十分と思うが、今後の対策は。

**市長公室長** 事務引継については、行政評価、それから予算編成、人事評価。これをうまく連携させることでISO9001(※)と同様な効果が得られると思う。

## ゴミ袋値上げ後の 現状は

**問** ゴミの量は減ったのか。

**かんきよう課長** 前年対比4月から8月まで4%の減となつている。資源ゴミは缶や瓶が減り、ペットボトルが増えている。新聞紙については、集団回収以外に新聞販売店で独自に回収を

始められている事等で減っている。

**問** 去年9月議会でのゴミ

袋値上げ決定後、立てられた色々な対策の進み具合は。

**かんきよう課長** コンポスターは、昨年度56個が今年8月までで150個に増えた。小学校のゴミ減量教育については、現在先生方が使われる副読本の作成準備をしている。小中学校の生ゴミ処理機の設置も予算計上をしている。また、従来

ゴミとして処理されていた秘密文書は、シュレッダーでの資源化にも取り組んでいる。



ゴミ収集現場

(※編集部注) ISO「国際標準化機構」の略称で「9001」は品質管理体制を規定するための規格で、「もの」だけではなく、「サービス」も含まれます。